

2025 年 3 月 3 日

NTT 都市開発株式会社
株式会社 One Bright KOBE

神戸に日本初・270 度海に囲まれた次世代アリーナ 「GLION ARENA KOBE（ジーライオンアリーナ神戸）」竣工

B.LEAGUE「神戸ストークス」のホームゲーム、音楽コンサートなど開催

NTT 都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 池田 康、以下「NTT 都市開発」）が開発を行い、株式会社 One Bright KOBE（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長 渋谷 順）が運営を担う「GLION ARENA KOBE（ジーライオンアリーナ神戸）」（神戸市中央区新港町 2 番 1 号）が、このたび竣工したことをお知らせいたします。

あわせて、両社は協創パートナーシッププログラム「オフィシャルパートナー」の契約を締結いたしました。今後、長期的に地域に根ざした運営を行うにあたり、従来の開発・運営という立場にとどまらず、アリーナを基点とした新たな価値協創にともに取り組みでまいります。

本プロジェクトは、神戸市が公募した新港突堤西地区（第 2 突堤）再開発事業において、2021 年に優先交渉権を獲得した NTT 都市開発および株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長 渋谷 順、以下「スマートバリュー」）、株式会社 NTT ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 前田 義晃）の 3 社コンソーシアムによる民設民営のアリーナプロジェクトです。

「GLION ARENA KOBE」は、関西最大級の 1 万人規模の多目的アリーナとなります。B.LEAGUE（プロバスケットボールリーグ）に所属する「神戸ストークス」のホームゲームが行われるほか、プロスポーツや音楽コンサート、MICE などさまざまなイベント開催を予定しています。館内には VIP フロアを設け、新たな観戦体験を提供するほか、神戸ウォーターフロントの開放感をお楽しみいただけるオープンテラスのある複数の飲食店や、アリーナ南側に面した「TOTTEI PARK」とあわせて、日常的なにぎわい創出に取り組めます。



外観（西側）

■事業コンセプト

阪神・淡路大震災から30年の節目に完成する「GLION ARENA KOBE」は、「次世代に誇れる新たなランドマーク」となることをめざします。「この世界の心拍数を、上げていく。」をテーマに、スポーツとエンターテインメント・デジタルの融合による、新たな驚きと感動を生み出すことに加え、スマートバリューと神戸市が締結した「都心・ウォーターフロントエリアの未来づくり」に向けた事業連携協定に基づき、本アリーナを基点とした新たなまちづくり（地域活性化）および社会課題解決に取り組みます。

■外装・内装デザイン

外観デザインは、「神戸から感動と興奮を発信し、世界へ羽ばたく姿」を特徴的なV字の屋根形状で表現しています。夜間のライトアップでは、神戸の美しい夜景に溶け込み、新たなランドマークとしての存在感を示します。

アリーナの内部はコの字型に座席を配置し、細長い建設敷地の形状におさめることで、どの座席からも見やすく、臨場感と迫力のある観戦体験を提供いたします。



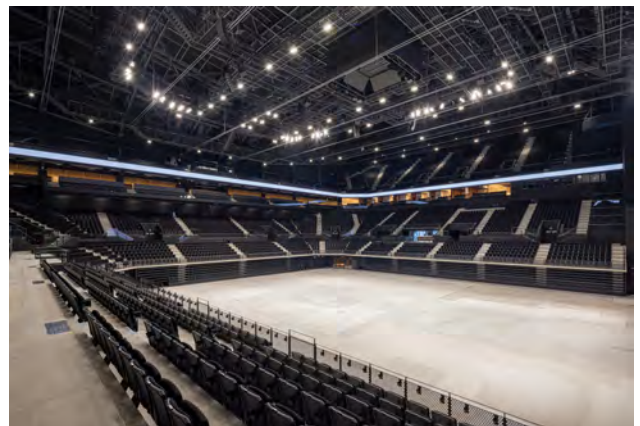
外観（北西側）



外観（北側）



夜景



アリーナ空間



バスケットボール試合時イメージ



音楽コンサート時イメージ

●演出設備

国内アリーナでは最大級となる常設の LED ビジョンと、昇降可能なセンターハングビジョン、全長 183m の長さを誇るリボンビジョンを搭載。各ビジョンが連動した迫力ある映像演出によって、観客のボルテージを上げ、「その時、この場所ならではの」一体感を醸成いたします。

また、音響設備には、バスケットボールの本場 NBA で使用されているトップブランドのスピーカーを採用。世界基準のハイクオリティな音響体験をお届けいたします。



壁面 LED ビジョン



センターハングビジョン

●B.LEAGUE 神戸ストークスのホームアリーナ

兵庫県唯一のプロバスケットボールチーム「神戸ストークス」は、2026-27 シーズンより最高峰リーグ「B.LEAGUE PREMIER」に参入することが決定しています。GLION ARENA KOBE は、「神戸ストークス」のホームアリーナとなり、さらなる飛躍を支える舞台として機能いたします。



神戸ストークス B.LEAGUE PREMIER 参入決定



神戸ストークスのホームロッカーイメージ

イベント名	神戸ストークスホームゲーム 第 30 節・第 32 節
対戦カード	第 30 節 vs 山形ワイヴァンズ 第 32 節 vs 鹿児島レブナイズ
開催日時	2025 年 4 月 5 日（土） 18:05 試合開始 2025 年 4 月 6 日（日） 15:05 試合開始 2025 年 4 月 20 日（日） 18:05 試合開始 2025 年 4 月 21 日（月） 19:05 試合開始
会場	GLION ARENA KOBE
URL	https://www.storks.jp/ticket/24-25season_glion_info
主催者 お問い合わせ	神戸ストークス (最新情報は神戸ストークス公式 HP をご覧ください) https://www.storks.jp/

●国内大規模アリーナ初の「ZEB Ready 取得」

「神戸から感動と興奮を発信し、世界へ羽ばたく姿」を表現した V 字型の特徴的な屋根形状は、アリーナの気積を座席形状に合わせて最適化し、空調負荷を低減することにも寄与しています。また全熱交換器の導入、CO₂ 濃度センサーによる外気導入量制御等により、基準一次エネルギー消費量から約 52%の削減を達成し、BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）認定の最高評価（五つ星）を獲得するとともに、大規模アリーナ施設(収容人数 10,000 人規模)では国内初となる「ZEB Ready」認証を、2023 年 9 月 30 日付で取得いたしました。



※「Green Future with US」は、NTT アーバンソリューションズグループの商標です。

「Green Future with US」—ともにつくる、豊かで持続可能な未来—

私たち NTT アーバンソリューションズグループは、「あしたのわがまち」をつくり・集う皆さまとともに、ICT、不動産、エネルギー、環境技術などを最大限に活かし、豊かで持続可能な未来として「社会が脱炭素化している未来」、「資源が循環している未来」、「人と自然が寄り添う未来」を実現していきます。

<https://www.ntt-us.com/sustainability/environment/index.html>

■協創パートナーシッププログラム「ディベロップメントパートナー」の契約を締結

NTT 都市開発はアリーナ基点でのまちづくり・新たな価値協創に向けた構想に賛同し、GLION ARENA KOBE の「ディベロップメントパートナー」としての契約を締結いたしました。



■計画概要

施設名	GLION ARENA KOBE (ジーライオンアリーナ神戸)
所在地	神戸市中央区新港町 2 番 1 号
敷地面積	約 23,700 m ²
延床面積	約 32,200 m ²
階数	7 階
収容客数	約 10,000 人
構造	鉄骨造、 鉄骨鉄筋コンクリート造
用途	観覧場、店舗
竣工日	2025 年 3 月 1 日
開業日	2025 年 4 月 4 日 (予定)
土地所有者	神戸市
建物所有者	NTT 都市開発株式会社
運営会社	株式会社 One Bright KOBE
設計・施工会社	株式会社大林組
C M 会社	株式会社山下 PMC

■位置図



【関連リリース】

「神戸アリーナプロジェクト」における新築工事着工について

～B.LEAGUE「西宮ストークス」本拠地、多様なイベントに対応する次世代アリーナ～

(2023年4月18日)

<https://www.nttud.co.jp/news/detail/id/n26549.html>

【お問い合わせ先】

(開発に関するお問い合わせ)

NTT 都市開発株式会社 広報室 小張・阿部 Mail: nttud-pr@ntt-us.com

(運営に関するお問い合わせ)

株式会社 One Bright KOBE 広報 黒田・菊本

TEL: 携帯 090-5080-9155・090-3377-5787

Mail: press@onebrightkobe.co.jp